

## 算数科調査資料1-1

項目	書名	新編 新しい算数 2 東書
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な知識・技能を重点化して扱っている。自分で学び直しができ、自学自習の学習習慣を身に付けられるよう配慮している。</li> <li>○問題場面で既習の内容を基に見通しをもったり、式や図や言葉を用いて解決方法を考えたり、他者の考えを読み取ったり伝え合ったりする等、算数科における言語活動例を取り入れて、数学的な思考力・表現力を伸ばすように工夫している。</li> <li>○ねらいが明確に伝わるように構成された算数的活動を通して、数理的な処理のよさに気付き、また算数を使う力を高め、活用型の問題にも対応できるような配慮をしている。</li> </ul>
特 内 容		<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○図形のかき方、用具の使い方の学習では、写真や絵を用いて使い方を段階を追って説明するなど、丁寧に扱い理解しやすい。</li> <li>○各時の最後に練習問題があり、理解の確認・習熟・定着が図れるようになっている。</li> <li>○計算問題では、青色表記で基本的な計算の型が押さえられるようになっていたり「しあげ」で振り返るページが記載されるなど、基本的な内容が定着するように工夫されている。</li> <li>○巻末の「ほじゅうもんだい」では、難易度別の2段階の問題が用意され、さらに学力を伸ばすよう考えられている。</li> </ul> <p>＜思考力・判断力・表現力等を育成する工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○問題解決的な一時間の授業での各学習過程がわかる展開例が提示しており、形式が学び積み重ねられる。</li> <li>○テープ図、数直線等を用いて自分の考えを表現したり他者の考えを読み取って伝えたりする言語活動場面を多く取り入れ、思考力・表現力が育成できる工夫がある。</li> </ul> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「算数マイノートをつくろう」コーナーが設けられており、児童の参考となるノート例の提示がある。</li> <li>○単元の初めで、日常生活の場面や他教科と関連した場面、既習内容の整理、操作活動などを扱い、学習意欲を高め、興味・関心をもって取り組めるよう工夫がなされている。また、数学史やパズル・和算等、興味をもって学習できる教材が取り上げられている。</li> </ul> <p>＜進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習したことを取り入れたゲームや活動も提示しており、授業を離れても関連した活動につながる配慮がある。</li> <li>○「算数のおはなし」や「算数新発見」というコーナーでは、学習した内容を日常生活の中で活用する問題や、学習した内容に関する知識をさらに広げる内容が位置づけられている。</li> <li>○「算数を使ってやってみよう」というページが設けられており、日常生活の場面を取り上げ、学習したことを活用しながら理解ができる。</li> <li>○他教科との関連を図った単元配列となっている。</li> </ul>
色 資 料		<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料は児童の生活と関わりのある身近な内容に加え、社会や自然の事象を絵と写真で取り上げている。</li> <li>○単元第一時の学習を右ページから始まるようページ構成をしている。</li> <li>○全学年に算数的活動や資料のためのページが設けられており、切り取り用教具にはミシン目が入っている。</li> <li>○多様な表現から友達の考えを読み取って伝え合う活動場面や、ノートの取り方について例示されている。</li> <li>○第1学年は教科書上での作業のしやすさを考慮して、分冊としている。また、第6学年は中学校への連携を配慮し、合冊としている。</li> </ul>
表記・表現		<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい用語や記号、単位は太字で書かれ、読み方や書き順が記されている。</li> <li>○重要事項は囲みや色付けで強調されている。</li> <li>○刺激の強い色を使っていないので、落ち着いた色調である。</li> <li>○数学的な考え方やヒントは吹き出しや囲み等で、学習の仕方は記号で表示されている。</li> <li>○巻末に学習した言葉や記号の索引があり、振り返りや確かめをすることができる。</li> </ul>
総 括		<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童が意識をもって主体的に取り組めるよう、「ほじゅうもんだい」での学び直しや発展的な学習の問題が用意され、探求的な学習、更に自己評価できるように工夫している。</li> <li>○問題解決的な学習を通して、児童が自分の言葉で説明する活動を促す等、数学的な思考力・表現力を高められるよう配慮している。</li> </ul>

算数科調査資料1-2

項目	書名	新版たのしい算数	4 大日本
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> <li>○練習問題が多く盛り込まれているため繰り返しの学習もでき、用語やポイントを確認しやすくしてあり、基礎的・基本的な内容を定着させるために十分に活用できる内容である。</li> <li>○問題解決的な学習を進めるのに適した構成により、児童の筋道立てて考える力を育成することに役立つと考えられる。</li> <li>○各領域の内容は算数的活動を通じて学習できるよう配慮している。資料や発展問題により、生活場面への活用や児童の学習意欲向上を図っている。</li> </ul>	
特 色	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</li> <li>○既習事項を想起しやすいように、吹き出し等で示している。</li> <li>○単元の最後の「まとめの練習」の問題で、つまずきが見られた場合にどのページに戻れば学習のふり返りができるかが明記している。</li> <li>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</li> <li>○「考えましょう」「調べましょう」といった課題提示的な文章を多用し、児童に考えるきっかけを多く与えている。</li> <li>○解決の方法を、数直線図や面積図、式による考え方など複数提示し、様々な見方で考えられるよう工夫している。</li> <li>○「算数の学び方」のコーナーでは、ノートのまとめ方を例示しており、特に間違ったところは消しゴムで消さずに二重線で訂正して残しておく等、間違いも学習に生かすよう工夫している。</li> <li>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</li> <li>○自力解決を促すため、児童に考えてほしい部分の数値を抜くなどして書き込みを行えるようなページを多く設けている。</li> <li>○巻末に「レッツトライ」という問題集のページを用意し、学習の定着や家庭学習への対応も図っている。</li> <li>&lt;進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫&gt;</li> <li>○「算数たまてばこ」のコーナーで、学習したことの発展的な内容や日常生活での活用場面を提示している。</li> <li>○単元の初めには、日常場面で算数が用いられている写真が多く掲載され、身の回りにあることとして課題意識を持てるよう工夫している。</li> <li>○他教科の学習との関連も意識した単元構成となっている。</li> </ul>	
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○すっきりと見やすい図が多く、数や図形について児童がとらえやすいよう工夫している。</li> <li>○グラフや図形も淡い色で塗り分けられ、児童の注目がしやすいよう図っている。</li> <li>○すべての学年が年間1冊の教科書を用いるようになっており、既習の学習を振り返りやすいように図っている。</li> </ul>	
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○低学年ではテープ図、中学年では線分図、高学年では数直線図を用い、割合についての理解が深められるよう段階的な扱いをしている。</li> <li>○学習のまとめの部分に赤い囲みが入れられ、本時の学習で大切なところが一目でわかるようにしている。</li> </ul>	
総 括		<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要な内容がコンパクトにまとめられた教科書となっており、児童が集中して学習に取り組むことにつながる。</li> <li>○児童の自然な思考の流れを生かして問題解決的な学習を進めるのに適した教科書である。</li> <li>○巻末には補充の内容や発展的な内容も盛り込まれ、児童が自主学習をする際にも十分役立つと考えられる。</li> </ul>	

算数科調査資料1-3

項目	書名	みんなと学ぶ 小学校 算数 11 学図
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の系統を重視し、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、学習したことを基に児童が主体的に学習できるよう工夫している。</li> <li>○筋道を立てて考えることができるよう、類推・帰納・演繹的な考え方を具体的な例で示す等工夫している。</li> <li>○日常場面を想起させるような問題や作業的・体験的な活動を伴う問題も扱い、活用を意識した部分も多く見られる。</li> </ul>
特 内 容		<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○計算の仕方を考えさせる学習では、式と図や具体物等を関連させながら考え、手順の意味を理解しながら進められるようになっている。</li> <li>○単元の最後にある「力だめし」の問題には、つまずいたところをチェックすると、何ページを振り返って学習したらよいかが示されている。</li> <li>○適用問題には、基本的な型の問題に青い網掛けを行い、最低限取り組むべき問題が2~3間に絞りやすいやすく示している。</li> </ul> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○数え棒やテープ図、面積図などを多用し、児童が数や量を視覚的にもとらえやすいよう工夫している。</li> <li>○「算数でよく使う考え方」を示し、数学的な考え方のうち、問題解決のために重要な帰納・類推・演繹的な考え方を示し、全ての学習において用いることができるようになっている。</li> </ul> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ノート名人になろう」というページを設け、自分の考えだけでなく、友達の考えも書くなどして、自主的に学習を進められるよう工夫している。</li> <li>○「活動マーク」を設け、児童が算数的活動を通して、学習に興味・関心をもって取り組めるようになっている。</li> </ul> <p>＜進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○どの単元においても、単元の初めに具体的な生活場面の写真がある。</li> <li>○「チャレンジ～算数を使おう」というページが設けられており、日常場面へ活用する問題や発展的な問題を扱っている。</li> </ul>
色 資 料		<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真資料が多く、児童が算数の問題として日常の事象をとらえ、主体的に解決したくなる工夫している。</li> <li>○色づかいが鮮やかで、かつ煩雑になりすぎないレイアウトで、児童の学習意欲をうながす。</li> <li>○「中学校へのかけ橋」という冊子を1部用意し、算数で使ってきた考え方を7つにまとめ、思考力の育成や中学校への内容的な接続を図っている。</li> <li>○5・6年生の教科書は、上下巻に分かれておらず、児童の必要に応じて既習の内容を確認できるように工夫している。</li> </ul>
表記・表現		<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい用語や注目させたい記号・単位等は太字で強調している。</li> <li>○児童が算数の学習を進めるうえで、考える力を伸ばせるよう「おそらく、～だろう」などの言語表現にも着目させる工夫している。</li> <li>○身近な内容を取り上げたイラストや、自然の事象を取り上げた写真等を多く用いている。</li> </ul>
総括		<ul style="list-style-type: none"> <li>○巻頭には数学的な考え方を例示する等、系統的に学習を進めるための単元構成に工夫が見られる。</li> <li>○小学校の教科書らしくカラフルで資料も多い。</li> <li>○児童が興味・関心をもって主体的に学習が進められるよう、算数的活動を適宜明示した構成となっている。</li> </ul>

## 算数科調査資料1-4

項目	書名	17 教出
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<b>小学算数</b>	
	<p>○学びのつながりを意識し、学習にかかわる大切な考え方や内容を振り返ったり、作図や数直線等のかき方を丁寧に扱ったりしている。また、家庭学習用の問題を設ける等、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るために工夫している。</p> <p>○巻頭に具体的な問題を使って問題解決的な学習の学び方を示し、各单元の終わりに学習内容を活用する問題を設ける等、数学的な見方や考え方を育成し、活用する力を高める配慮している。</p> <p>○問題解決の場面で児童の気付きを促したり、多様な解決方法を関連付けたりする配慮がなされ、言語活動を充実させるための工夫している。</p>	
特 色	<p><b>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</b></p> <p>○単元の初めに新しく学習する内容を示すページがあり、日常の生活場面からの問題を既習の内容と関連させて考えられるようにしてある。</p> <p>○「たしかめ」の問題では、それぞれ小見出しがついていて、何についての問題なのかがわかるようになっている。</p> <p>○「学びのマップ」は、学年を超えて既習の内容を振り返れるようになっている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</b></p> <p>○巻頭に、問題解決学習の流れがわかるようなコーナーが設けられている。</p> <p>○解決の見通しを立てて、数直線等の図や式を使って考えたり、説明したりする学習を載せている。</p> <p>○「学びの手引き」には、算数で使いたい考え方や解決の仕方、数直線のかき方等が、教科書ごとに繰り返し示され、問題を解決するときの参考になっている。</p> <p><b>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</b></p> <p>○「友だちのノートを見てみよう」では、効果的なノートづくりができるようにしたり、友だちのノートを見てよいところを見つけたりできるようにしている。</p> <p>○コラム「身のまわりの算数」「算数メモ」「算数ミニクイズ」等を設け、児童が関心をもったりしながら学習に取り組めるようになっている。</p> <p>○高学年では、「学びのマップ」を設定し、単元の随所に「学びのマップ」につながる表記があり、主体的に学習できるように配慮している。</p> <p>○学んだことのよさや考え方を振り返る、4コマ漫画を各单元のまとめの部分で設け、考え方をわかりやすく表現している。</p> <p><b>&lt;進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫&gt;</b></p> <p>○単元の中で、学習した内容を日常の生活場面で活用する問題や、「学んだことを使おう」や「算数を使って考えよう」という問題が設けられ、学習したことを身の回りに生かす問題に取り組めるようになっている。</p> <p>○随所に設けてある「算数ワールド」は、児童の知的好奇心に応える内容であり、算数の楽しさを感じたり、学習意欲を高めたりすることができるようになっている。</p>	
資 料	<p>○巻末に、技能定着をねらいとして、用具の使い方や作図の仕方等は、手順やポイントがわかりやすいように連続写真で表記している。</p> <p>○6年生の円の学習では、見開き2ページを使って図を表記し、升目を数えることができるようになっている。</p> <p>○全学年に算数的活動や資料のための折り込みページが設けられており、切り取り用教具にはミシン目が入っている。</p>	
表記・表現	<p>○記号・数字・単位は、ゴシック文字で大きめにして、目立つようにしている。</p> <p>○「まとめ」「ちからをのばそう」では、振り返りのページを表記している。</p> <p>○学習の系統が、目次からわかるようになっている。</p> <p>○索引で既出用語の意味を確認できるようになっている。</p>	
総 括	<p>○作業的・体験的な活動や考えたり説明したりする活動等、算数的活動を重視し、児童が主体的な問題解決を通して知識や技能を習得できるように構成している。</p> <p>○学習した内容が実際にどんな場面で活用されているのかを示したコーナーを設け、学習内容の広がりを児童が実感できるように配慮している。</p>	

算数科調査資料1-5

項目	書名	61 啓林館
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p>○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための系統性が重視された内容となっている。また、補充問題を通じて、確実に身に付けさせたい学習内容の定着を図っている。</p> <p>○問題解決的な学習の進め方が示され、文章・図・グラフ等から児童が自ら情報を選択して、問題を解決できるような工夫がされており、読解力や表現力の育成を図っている。</p> <p>○単元導入時の見開きや巻末の切り取り教具を活用した作業的・体験的な活動を取り入れる等、算数への関心・意欲の向上を図っている。単元の終わりには、学習を振り返らせる等、算数のよさに気付かせる工夫している。</p>	
特 色 内 容	<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</p> <p>○新しい単元の前ページに「準備」の問題が設定されており、既習の内容を確認してから学習が進められるようになっている。</p> <p>○筆算の手順を丁寧に示したり、図形のかき方を絵や写真で示している。</p> <p>○練習問題のうち、これだけは理解させたい問題を青丸で示している。</p> <p>○各単元の終わりに「練習」「たしかめましょう」があり、各教科書の巻末には、「もっと練習」のページがあり、繰り返し学習内容の定着が図られるよう工夫している。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <p>○巻頭に学習の進め方を示し、自分で考える→みんなで話し合うといった問題解決的な学習過程を中心に学習が進められるよう工夫されている。</p> <p>○「考えを広げよう、深めよう」では、言葉・図・式を使って説明する学習を取り入れ、論理的な思考力の育成を図っている。</p> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <p>○学習の「めあて」とそれの対応する「まとめ」が示され、児童が学習への見通しをもって進めていくようにしている。</p> <p>○各単元末「たしかめましょう」では、愛称「ふりカエル」のキャラクターが教科書上のページを示し、児童が自ら復習できる機会を設けている。</p> <p>＜進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫＞</p> <p>○「学びをいかそう」コーナーを設け、具体的な場面を通して問題解決の方法を考えさせたり、実験的に確かめさせたりする活動をしている。</p> <p>○算数に関連した自由研究のテーマやその仕方が示されている。また、算数資料集の中にある「さがしてみよう」のコーナーでは、身の回りにある算数を紹介している。</p> <p>○他教科や数学との関連を重視した内容となっている。</p>	
資 料	<p>○資料は、身近な内容に加え社会や自然の事象を絵と写真である。とりわけ各学年最初の単元は、見開きのダイナミックな写真を掲載している。</p> <p>○全学年算数的活動や資料のための折り込みページが設けられており、切り取り用教具にはミシン目が入っている。</p>	
表記・表現	<p>○新しい用語や単位等は太字で書かれ、読み方や書き順が示している。</p> <p>○数学的な考え方やヒントは吹き出しや囲み等で示している。</p> <p>○仮分数重視の表記によって、小中の学習の連続性を重視している。</p>	
総 括	<p>○問題解決的な学習を中心に構成され、論理的な思考力が高められるよう配慮している。</p> <p>○ノートのつくり方、話し合いの仕方、身に付けたことを活用するための資料も配置され、探求的な活動ができる構成になっている。</p>	

算数科調査資料1-6

項目	書名	116 日文
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	小学算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既習の内容を確認し、習熟度に応じた練習問題を設ける等、基礎的・基本的な知識・技能を身に付ける工夫している。</li> <li>○問題解決的な学習過程のポイントや考え方が示されて、筋道を立てて考えたり、説明したりする力の育成が図られ、児童の主体的な学習を重視している。</li> <li>○作業的・体験的な活動を取り入れ、日常の生活場面や素材と学習を関連付けることにより、算数のよさに気付かせ、算数への关心や意欲を向上させる工夫している。</li> </ul>
特 内 容		<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい単元に入る前に「次の学習のために」のページがあり、既習の内容を振り返り、題材にスムーズに入ることができ、基本的な知識の定着にも役立っている。</li> <li>○「たしかめポイント」の問題は段階的に取り組め、巻末の「じっくりチェック」で確認できる。</li> <li>○用具の使い方や图形のかき方を絵や写真で丁寧に示している。</li> </ul> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「さあ、算数の学習を始めよう」を冒頭に設け、見通しをもち解決し発表するの学習の仕方やノートの書き方を丁寧に説明している。</li> <li>○思考力、表現力等を育てたい問題には文末に「話し合いましょう。」「説明しましょう。」等と書かれている。学習したことを確かめたり広げたりするために巻末に「考える力をのばそう」がある。</li> </ul> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「算数ノートをつくろう」や「学び方ガイド」を活用し主体的に取りくめるよう工夫している。</li> <li>○「算数マイトライ」では学習後自主的に取り組める問題を、「なるほど算数」では興味関心をもつて取り組める内容が掲載している。</li> </ul> <p>＜進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○買い物や日常生活に関係する身近なもので課題を設定している。</li> <li>○「いち・に・算活」のコーナーでは、日常生活の場面への活用例や発展的な課題を紹介し、巻末に発展的に取り組める「ぐっとチャレンジ」「算数をいかそう」の問題を設定している。</li> </ul>
色 資 料		<ul style="list-style-type: none"> <li>○横長のA4判で、欄外のスペースに指示や学習を進める上でのポイントが細かく記載している。</li> <li>○身近な内容や社会や自然の事象を挿し絵や写真を多く取り入れわかりやすく工夫している。</li> <li>○巻末の「学び方ガイド」は切り取り、常時手元において学習が進められる。</li> <li>○算数的活動や資料のための折り込みページがあり、切り取り教具にはミシン目が入っている。</li> </ul>
表記・表現		<ul style="list-style-type: none"> <li>○表紙は同じページで上、下の教科書で別の物が作られ、图形等に興味をもたせるよう配慮している。</li> <li>○新しい用語や記号、単位は太字で書かれ、読み方や書き順が記されている。</li> <li>○定義、公式、重要事項、計算の仕方、基礎の練習問題等は囲みや色付けで強調している。</li> <li>○数学的な考え方やヒントは吹き出しや囲み等で、学習の仕方は記号で表示している。</li> </ul>
総括		<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題解決的な学習を中心に構成し、また日常の実際の場面で生かせるような具体例に示すことで、主体的な学習を重視している。課題を解決するための考え方の順序や話し合いの観点が表記され、思考の流れが視覚的に捉えることができるよう配慮している。</li> <li>○既習の学習や次の学習を示すページを配慮し、系統性を重視している。児童にとって振り返りがしやすく、自主的に学習に取り組めるよう、工夫された構成になっている。</li> </ul>